

アークフラッシュ施工された老人施設 7年間インフルエンザの発症が報告されておりません。

< * > <http://www.arc-flash.co.jp> **新着施工写真を更新いたしました**

< < 施工報告 > >



株式会社セピア < 施工 :ピットスリー >

< < 感染症情報 > >

東南アジアでデング熱が猛威を振るい、カンボジアやタイで死者が相次いでいる。今年
は雨量が多く ウイルスを媒介する蚊が大量に発生しているのが原因とみられ、過去最
悪の流行になる可能性も指摘されている。タイ保健省の15日の発表によると、同国で
は今年1月から今月7日までの約半年間で、感染者が2万3653人に達し、21人が死
亡した。感染者は昨年と比べ、約30%増加しているという。また、カンボジアでも今年半
年間の感染者が1万4986人、死者は182人にのぼり、昨年1年間の死者数(116人)
をすでに上回っている。同国政府と世界保健機関(WHO)は14日、「この傾向が続けば
最も深刻なケースになる」とする声明を発表。蚊の幼虫を駆除する消毒剤を購入する
ため、50万ドル(約6100万円)が必要だとして、国際社会に緊急支援を要請した。
このほか、この半年間の東南アジア諸国での感染状況は、ベトナムで感染者2万1000
人以上、死者は23人。シンガポールで感染者4029人、死者は3人にのぼっている。ミ
ャンマーでは30人が死亡しているもようだ。

【用語解説】デング熱

熱帯や亜熱帯に分布するデングウイルスによって引き起こされる感染症。ネッタイシマ
カなど、小型のヤブ蚊が媒介する。感染すると38~40度の高熱が出て、頭痛や関節
痛を併発する。通常1~2週間で回復するが、症状が重いデング出血熱になると、鼻血
や吐血を伴い、死亡率が高まる。ワクチンや予防薬はなく、蚊に刺されないようにするこ
とが唯一の予防法とされる

チェコで高病原性の鳥インフルエンザが広がっている。家畜衛生当局 SVS は 12 日、東部の 2 カ所の農場で見つかったウイルスが H5N1 型だと判明したと明らかにした。同国では先月、プラハの東 150 キロにあるティソバ (Tisova) で飼われていた七面鳥から同ウイルスが検出された。さらにもう 1 カ所で感染が確認されており、今回の 2 カ所はその 3 キロ以内にあるという。これで感染が 4 カ所の農場に拡大した格好だ。新たな 2 カ所では計 7 万 1,000 羽の家禽 (かきん) が飼育されており、すべて処分されるという。なお国境を接するドイツでは、先月から今月にかけて 4 州で野鳥から同ウイルスが検出された。うちチューリングゲン州では一般家庭で飼われていたガチョウへの感染も確認されている。

福島県は 12 日、飯舘村学校給食センター (相沢伸一所長) の調理員 1 人がノロウイルスによる胃腸炎と診断されたと発表した。センターが給食を配食しているうち村内の 1 幼稚園と 2 小学校で、園児 13 人と児童 5 人が下痢などの軽い症状を訴えたため、関連を調べている。同センターは 12 日から配給を自粛した。

都は 12 日、町田市内の飲食店を利用した大学生計 20 人が、腸管出血性大腸菌 O157 に感染したと発表した。全員が快方に向かっているという。都は店を 13~17 日の間、営業停止処分にする。食品監視課によると、6 月 29 日に屋台風居酒屋「文化横町」で飲食した東京家政学院大 (町田市) の女子学生 19 人 (19~21 歳) と、30 日に利用した帝京大 (八王子市) の男子学生 (20) が感染していることが分かった。6 日、同学院大の職員から町田保健所に「同じ飲食店で会食した学生が胃腸炎のような症状で入院している」と連絡があり、調査していた。

*** 発行責任者 株式会社アークフラッシュ本部**
笹川 透

03-5337-7275 FAX 5337-7465 sasagawa@arc-flash.com
1 号~76 号までを配信希望の方はメールにて申込ください。